

令和6年 野菜 病害虫発生情報 第11号

作物名：ねぎ（7月中旬）

1 さび病（発生量：平年並）

発生地点率、発病株率、発病度は平年並であった。

巡回調査におけるさび病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	発病株率 (%)	発病度
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	0	0	16.7	55.6	72.2	12.5	3.2
	前年	18	0	0	44.4	55.6	100	25.4	6.5
	平年	18	0	2.9	20.5	55.0	78.3	14.8	3.8

注) 発生程度：甚 発病度41以上、多 同21~40、中 同6~20、少 同1~5

2 斑点性病害(黒斑病・葉枯病)（発生量：少ない）

発生地点率は平年より低く、発病株率及び発病度は平年よりやや低かった。

巡回調査における斑点性病害(黒斑病・葉枯病)の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	発病株率 (%)	発病度
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	0	0	0	27.8	27.8	1.7	0.5
	前年	18	0	0	0	88.9	88.9	13.7	3.6
	平年	18	0	0	0.6	67.4	67.9	5.7	1.5

注) 発生程度：甚 発病度61以上、多 同41~60、中 同21~40、少 同1~20

3 べと病（発生量： - ）

発生は認められず、発生地点率及び発病株率は平年より低かった。

巡回調査におけるべと病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	発病株率 (%)
			甚	多	中	少		
7月中旬	本年	18	0	0	0	0	0	
	前年	18	0	0	22.2	5.6	27.8	
	平年	18	3.4	4.5	10.1	25.4	43.4	

注) 発生程度：甚 発病株率51%以上、多 同31~50%、中 同11~30%、少 同1~10%

4 ネギアザミウマ（発生量：多い）

発生地点率は平年よりやや高く、発病株率及び発病度は平年より高かった。

巡回調査におけるネギアザミウマの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	5.6	5.6	27.8	27.8	66.7	31.7	8.5
	前年	18	0	0	5.6	61.1	66.7	11.7	2.9
	平年	18	0	0	5.1	46.8	51.8	12.1	3.0

注) 発生程度：甚 被害度31以上、多 同21~30、中 同11~20、少 同1~10

5 ネギハモグリバエ（発生量：やや少ない）

発生地点率は平年並で、発病株率及び発病度は平年よりやや低かった。

巡回調査におけるネギハモグリバエの発生状況

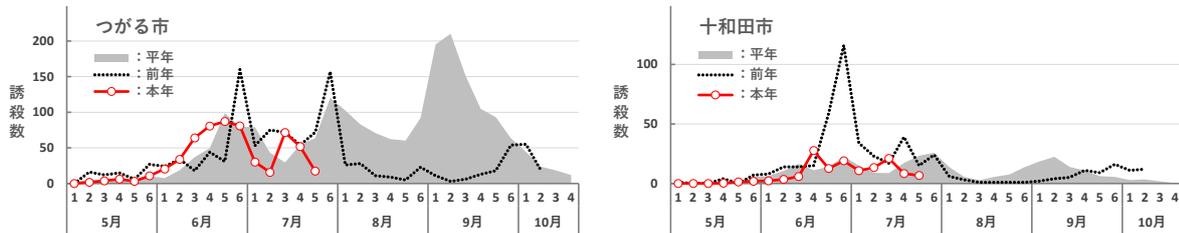
調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	0	0	0	33.3	33.3	1.7	0.4
	前年	18	0	0	0	16.7	16.7	0.3	0.1
	平年	18	0	0	0.6	36.8	37.3	3.1	0.8

注) 発生程度：甚 被害度31以上、多 同21~30、中 同11~20、少 同1~10

6 ネギコガ（発生量：少ない）

(1)フェロモントラップの第1世代成虫の誘殺数は、つがる市及び十和田市ともに平年並であった。

(2)巡回調査の発生地点率、被害株率は平年より低く、被害葉率は平年よりやや少なかった。



フェロモントラップにおけるネギコガの誘殺推移

巡回調査におけるネギコガの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害葉率 (%)
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	0	0	0	11.1	11.1	0.3	0.1
	前年	18	0	0	0	33.3	33.3	3.3	1.1
	平年	18	0	0	1.7	38.3	40.0	2.5	0.8

注) 発生程度：甚 被害葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同1~25%

《この情報に関する問合せ先》

青森県病虫害防除所
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
担当：技師 齋藤三季